



発行

千葉市社会福祉協議会
天戸中学校区地区部会

編集・レイアウト

福祉ネットワーク委員会

あなたが主役

みずから進んで参加しよう！地域福祉の創造をめざして

千葉市社会福祉協議会
天戸中学校区地区部会長
友利 三雄

すりばち

＜ 富士山ほど願うて播鉢ほど叶う ＞

日々の暮らしの中、誰しも神仏に限らず祈り願う事多く、友人知人はじめ自分自身にも、ああしてほしい、こうしたい、こうあってほしいと望み、願い、祈り感謝しつつ一日を終える。時の流れとともに意に反して助けを必要とする場合もある。自助・共助・公助・・・国家や地方公共団体だけでなく地域でも目的によって色々な団体が結成され活動しています。私たちの地区部会は老いも若きも、

障害のある人も住み慣れた地域で支え合い、助け合いながら生活できる地域創りを理念に活動しています、富士山ほどの高い望みですが歩みは遅くとも一步一步助け合いながら進みたいと考えています。今日までの活動は多岐にわたりましたが残念ながら諸般の事情で広報活動が滞り情報提供が十分出来なかった事、心からお詫び申し上げます。「かけはし」は五号迄発刊し全戸配布を目標に六千部印刷してお届けしておりましたが、



コロナの猛威から解放されると思いましたが予断を許さない様子で、活動再開には数々の制約と対策がまだ々必要なようですが、サロンの活動は四会場が再開、敬老会も二会場で再開することが出来ました。担当役員の皆様の気苦労は想像以上のものがあったと思いますが、参加者の喜ぶ 声が大きかったですね。歲月人を待たず、明日の富士の山ほど願うより今日の播鉢かな

千葉市社会福祉協議会 マスコットキャラクター



「ハーティちゃん」は千葉市社会福祉協議会の創立60周年を記念して、市民のみなさんにより親しみを感じていただくため、地域福祉活動の親善大使として公募によって生まれました。

「ハーティちゃん」

目 次

表紙・地区部会長挨拶……………1頁
各専門委員会委員長代行紹介・2頁～3頁
地区部会事業活動紹介……………4頁～7頁
裏表紙・関係団体紹介……………8頁

専門委員会委員長代行 紹介



高齢者委員会委員長(代行)

五味 牧子

ふれあいいきいきサロンの開催
ふれあい散歩クラブ の開催
ふれあい食事サービスの開催

コロナ社会の不安は今尚継続しつつあり、現在の情勢は人々を苦しめ混乱の中、誰もが不安のない今までの生活が出来る日々を待ち望むばかりです。一人暮らしの高齢者や世帯を対象に食事会を行い、温かな食事を提供し、心のふれあいにより皆様の心身健康保持、社会参加の促進を図ります。又閉じこもりの防止や仲間づくり、散歩、介護予防、地域交流を進め日常的生活支援等、住み慣れた地域で支え合いながら健やかに過ごせますよう活動をすすめて参りたいと思います。コロナが続く中、今こそ新しい生活様式を重視し三密にならない生活をして、この機会に反省すべきことや、やるべきこと、一歩でも前進し、努力し、出来る範囲で活動を継続し地域住民の方々のお役に立てればと思っております。終わりに今後とも皆様のお支えとご協力、そしてご参加の程宜しくお願い申し上げます。



ボランティア委員会委員長(代行)

長谷川 誠

ボランティア講座の開催
ボランティアの育成・確保



地区部会の活動として、ボランティアの育成・人材確保はとても大切なことと思っております。ここ数年コロナ感染拡大等により開催に至りませんでしたが行動制限が一部解除されたこともあり開催したいと考えております。人生100年時代を迎え、高齢者が安心して健康で暮らせる為に下記のような講座を開催し、協力者の育成及び人材確保を図りたいと思っております。

- ① 一人世帯に対する生活支援ボランティア
- ② 介護支援ボランティア
- ③ 健康寿命をのばす為の運動ボランティア 又、子供たちが事故・事件に巻き込まれるケースがニュースになりますが、未然に防げるような"セーフティウォッチャー"等、高齢者の社会参加を目的としたボランティアの募集・PRを行いたいと思います。



児童福祉委員会委員長(代行)

小池 泰子

ふれあい子育てサロンの開催
見守り・ささえ合い活動の開催
地域フェスティバル等への参加

子ども達の健全育成を願い、地域の子は地域で育てるをモットーに、情報交換や行事への参加を行い、子供たちを見守る活動を行いたいと思います。



障害者(児)福祉委員会委員長(代行)

小野 俊平

域内障害者(児)への福祉対応
域内 福祉法人等 への協力
避難行動要支援者への体制構築



私事で恐縮ですが先日家の前で足がもつれ転び、あごと胸を強打してしまい、念のため脳神経外科の診断を受けました、結果、脳内出血と言う事で外科的手術を宣告されましたが、幸い薬が功を奏したのか手術は免れましたが現在通院加療中です。高齢者として自分はまだまだとうめぼれていただけに、体の衰えにショックを受けました。そういえば家内が一言つぶやいていました"家のカレンダーの予定表の書き込みに病院通いの記帳が目立ちますね!!...さて人生100年と言われる時代に弱気はいけません。残存機能を十分に活用、体の筋肉を動かす、歩く、軽い運動を、..使わなければ衰えます、脳もこれと同じです、使い続ける事が大切です。高齢化は多様な障害者が増える社会であって、その個性、多様性に対応した生活をしていけば良いのであってマイナス指向に陥らず"なんとかなるさ"と思い楽しい事ワクワクドキドキする事を見つめて行動する事、「人の役に立つ」と言う想いで地域の素晴らしい方々と明るい社会創りを進めて行こうと思う昨今です。



専門委員会委員長代行 紹介



地域フォーラム委員会委員長(代行)

犬田 勝昭

域内地域福祉課題の発掘

地域福祉フォーラム委員会委員長代行の犬田です。地域福祉フォーラム委員会は町内会、自治会、民生委員・児童委員・青少年育成委員・スポーツ振興会委員・そして社会福祉協議会の皆さんや多くの地域活動をしている団体の方々を福祉の視点でつなぐ役目を担う委員会です。地域社会の中にどんな要望があるか?、それに答えるにはどうするかを具体的に知恵を出し合うフォーラムが作れば良いと思います。そのためにまず互いに知り合うきっかけを作り、地域福祉に関心を持ち、出来る協力を積極的にやりたいと思う、地域の人々を掘り起こす努力が必要だと考えます。何ができるか、一つずつ出来ることを委員のメンバーと探っていきたいと思っています。



福祉ネットワーク委員会委員長(代行)

長津 一男

広報紙の発行

域内団体間の情報交換

福祉ネットワーク委員会の委員長代行に指名されました 長津と申します。社協の関連団体として地区部会が存在している事は承知していましたが、5年前に友利部会長から総会を開催するから議事録作成を手伝うように言われるまでは、全くと言っていい程無関心でした、お手伝いをさせて頂き民児協の方々と 始め地域福祉について深い見識をお持ちの方々、団体が連携して地域福祉活動されている天戸中学校区地区部会の活動に、カルチャーショックと、感銘を受けるとともに認識を 新たにしています。地区部会の中では全くの新参者ですが自分のできる範囲内でお手伝いをさせて頂き、友利部会長のお役に立てればと考えています。手始めに暫く発行を中断していた、地区部会広報紙の定期発行を第006号から、再開したいと思います。ご協力を宜しく お願いします。

福祉活動推進懇話会座長

石田 一

域内会員の募集活動



コロナ禍での新しい生活様式による地域共生社会地区部会の活動を活発かつ円滑に推進するため、調査活動・情報の収集・広報啓発活動を行っています。暮らしの中に生きがいを共に創り高め合うことが出来る地域社会を創るために……。

1. 毎月定例会議を開催し天戸中地区の各委員より地域(町内会含む)活動の発表を行っています。定例会は令和4年11月で11年目に入り、129回開催されました。
2. 各地区の行事に参加・協力(地区・町内会サロンの支援、参加)
3. 社協会員募金協力の拡大等、私たちの活動は多岐に渡ります。

※福祉活動推進員は千葉市社会福祉協議会会則の第10条に福祉活動推進員を「福祉活動推進員設置要綱」に基づき設置されています。現在委員数は14名(内病氣・介護で4人が休職中、実働者は10名です)



11年間 1回も休まず続いている福祉活動推進懇話会 月例会議

千葉市社会福祉協議会 天戸中学校区地区部会
福祉活動推進懇話会 100回記念・定例会 2019.12.21



福祉活動推進懇話会100回記念月例会風景



地区部会月例常任理事会 (花見川区保健福祉センター)



地区部会月例常任理事会 (長作公民館 講堂)



3年ぶりに再開された敬老祝賀会 (作新台自治会) 左と



(長作町貝塚町会) 右



福祉活動推進懇話会の長作小学校はばたき祭「バルーンアート出店」(千葉市立長作小学校)



懐かしい方々と



【活動を再開しています】 今期から再開された「門原いきいきサロン」「かいづかいいきいきサロン」の開催風景



【活動を再開しています】 花見川区主催ボランティア講座に地区部会が参加しました。(花見川区保健福祉センター)

千葉市社会福祉協議会

社会福祉協議会とは、行政関与によって、第二次世界大戦前中に設立した民間慈善団体の中央組織・連合会およびその都道府県組織を起源とする組織であり地域福祉の推

進を図る事を目的とする社会福祉法人です。事実上の第三セクターとして位置付けられ、略して社協と呼ばれています。



天戸中学校区地区部会



天戸中学校区地区部会は、社会福祉協議会の趣旨に賛同し、その地域特有の福祉課題に対して、住民同士が助け合い・支え合いによるきめ細かな活動を行うために、自発的に組織された団体です。

天戸中学校区を単位として、35地区町内自治会連絡協議会と212地区民生委員児童委員協議会を中心として地域で活動する団体や個人が連携し、千葉市社会福祉協議会と協力して地域の福祉活動を推進しています。

ふれあい食事サービス

一人暮らしの高齢者や高齢者世帯を対象に食事会や食事の配達を通じて、温かな食事と心のふれあいを目的に各地区部会で実施されています。天戸中学校区地区部会のふれあい食事会は各方



天戸中学校区地区部会で特色のある事業を開催し高い評価を頂いている(ふれあい食事会)開催風景

ふれあい・いきいきサロン

貝塚町会では千葉市のご協力を頂き包括ケアシステムの説明会と千葉市健康課 による健康体操を定期的実施しています。



包括ケアシステムについての説明会を(保健福祉局健康福祉部地域包括ケア推進課 富田部長)において頂き開催しました

ふれあい・子育てサロン

公共の施設や町内自治会館等を会場に、子育て中の親子が気軽に参加し、自由に遊んだり、おしゃべりや、情報交換をして、子育てを楽しみながら仲間づくりを進める活動です。



子育てサロンのイメージイラスト



千葉市の子供施策についての説明会 (長作町貝塚町会 会館)



近隣の子供達を招待して恒例のクリスマス会の開催 長作町貝塚町会 会館



ボランティア講座への参加

地区部会活動を行うにあたって、ボランティアの存在は、欠かせません。
このため、市・区開催の講座に参加して習得に努めています。



市主催の講座への参加

広報紙発行

地区部会活動の紹介や地域における福祉課題等を取り上げ、地域の住民の方へ情報を提供するとともに、福祉への意識を高めるための活動です。

見守り活動

ひとり暮らし高齢者等が、安心して地域で暮らせるように、
日常적인見守りや声かけによる安否確認等を行う活動です。

子ども達の登下校見守り活動をセーフティウォッチャーの方々が行っています。



地域支え合い活動

掃除や買い物などの生活行為の一部が困難な方等に対して、日常적인生活支援等、
ちょっとした困りごとや困っている人の生活を支援するための住民同士で行う活動です。

杜協の御支援・御協力を得て、天戸中学校区地区部会はこれらの地域福祉活動を推進しています。

千葉市花見川区民生委員児童委員連絡先
 花見川保健福祉センター 高齢障害支援課高齢支援班
 住所 〒262-8510 千葉市花見川区瑞穂1-1
 電話 043-275-6425



千葉市民生委員児童委員連絡協議会



千葉市支え合い活動団体連絡会

千葉市社会福祉協議会 花見川区事務所連絡先
 所在施設: 千葉市 花見川保健福祉センター
 所在地: 〒262-0026 千葉県千葉市花見川区瑞穂1-1
 電話: 043-275-6438



千葉県民生委員児童委員
ホームページへ、ようこそ



社会福祉協議会花見川
ホームページへ、ようこそ
天戸中学校区地区部会
ホームページへ、ようこそ



天戸中学校区地区部会
ホームページへ、ようこそ



天戸中学校区地区部会 月例常任理事会



千葉市社会福祉協議会 天戸中学校区地区部会連絡先

所在施設: 福祉ネットワーク委員会・(長津)

所在地: 〒262-0044 千葉県千葉市花見川区長作町357

電話: 043-257-4340 ✉ kaz-chibinosuke@docomo.ne.jp

天戸中学校区地区部会

募金箱

社協活動に募金のお願い

地域福祉活動継続の為、
会員募集と会費納入を
お願いしています。

編集後記

暑く長い夏がようやく終わりましたが、コロナ禍については未だ終息が見通せない状況が続いています。私達天戸中学校区地区部会でも、一刻も早く地域福祉活動の日常を取り戻したいと、日々暗中摸索を続けている状態です。暫く休刊状態だった広報紙「かけはし」の定期発行再開から始めます。夢の「かけはし」実現のため地域福祉情報、活動紹介等を発信して参ります。早いもので今年も残すところ僅かとなりました。健康に留意しつつ厳しい冬を乗り越えましょう。

【紙面フルカラー化に伴い従来のライトグリーン背景紙から白色紙に変更になりました】

福祉ネットワーク委員会 長津一男

ご意見・ご質問・活動・事業実施の情報提供は shakyo.amadochkubukai@gmail.com nfbmm188@ybb.ne.jp 迄お寄せください。

事前の許可なく本資料の複写・転載・変造・編集・ネットへのアップロード等二次利用を禁じます。